

平成24年度 事業計画書

事業の概要

平成23年3月に発生した東日本大震災から復旧が進み、景気が徐々に持ち直してきたところではあるが、昨秋からの海外における経済の減速や超円高により、今年も厳しい経済状況で推移しそうである。

さて、本会は現在特例民法法人として存続しているが、一般財団法人移行に向け、新定款及び必要諸規則の整備を行い、平成24年度の早い時期に青森県へ移行認可申請を行う。

平成24年度は、診療報酬改定により全体で0.004%プラスになるようであるが、薬価及び医療材料費は、1.38%マイナス改定される予定のため薬局収入の増加は望めないので、他部署において売上向上とサービスに努め、継続して患者様・職員・学生などの利用者に対して貢献して行く。

なお、今後も附属病院や医学研究科からの要請に適切に対処し、財団本来の目的である、積極的かつ活動的な事業運営と健全経営継続のため、本年度の事業は次の通り行う予定である。

1. 医学に関する研究の奨励及び助成事業

医学研究科各講座学術集会の主催に対する助成

医学研究科臨床中央研究室への研究助成

医学研究科附属動物実験施設への研究助成

附属病院の診療技術向上に対する助成

弘前大学保健管理センターの成人病に対する助成

附属病院の管理運営に対する助成他

2. 患者支援事業

附属病院内に観葉植物を配置

院内コンサート等の実施に対する協賛

附属病院で行われる七夕納涼祭実施に対する援助

3. 職員・学生に対する福利厚生の助成事業

弘前大学総合文化祭に対する助成

弘前大学のねぶた出陣に対する助成

東北地区国立大学病院野球大会に対する助成

医学部学生の教育研究に対する助成

4. 患者支援・職員及び学生に対する諸施設と便宜の提供

- イ) 売店においては、季節ごとの飾り付けを店内に施し、利用者から好評を得ている。また、良質低廉な商品や新商品の拡充、充実に努め、一層のサービス向上に心がけ、利用者の要望に応えるよう努める。
 - ロ) 食堂においては、引き続き学生に対する値引きと、月替わりメニューに工夫を凝らし、安心・安全な食材の仕入に注意を払う。さらに、衛生面に十分注意して、美味しい食事を提供し、思いやりを持った対応に心掛け、心休まる場所作りをして利用者の便宜に供する。
 - ハ) 薬局においては、薬剤師は、インターネットにより「認定薬剤師」の単位を取得し、研修等を通じて、医療安全に対する意識を高めるとともに、医薬品安全管理指針に従い、患者様に対し親切・丁寧な投薬指導に心掛け、信頼関係を築くよう努める。なお、従来どおり処方箋による調剤を正確かつ迅速に行い、店頭販売による一般薬品の実績向上に努める。
- ニ) ドトールにおいては、魅力ある店づくり・魅力あるスタッフ・魅力あるメニューや商品等の充実に心掛ける。また、衛生チェックを怠らず、新商品発売時には新たな利用者の獲得と既存の利用者に対しては新たなアピールのチャンスとして、一杯の美味しいコーヒーを通じて、利用者にやすらぎと活力を提供できるように努める。

- ホ) 駐車場整理においては、迅速丁寧な誘導、不法駐車の監視等の徹底を図り混雑時間帯での待ち時間の短縮に努めると共に利用者の安心かつスムーズな入退車を目指し来院者の便宜に努める。
- へ) その他、次の業務を行う。
- 理・美容、公衆電話取扱、各種自動販売機、サービスコーナーでの病室のカード式テレビ・冷蔵庫、コインランドリー、ファックス、カラーコピー、宅配便、クリーニング、貸寝具、電報、退院挨拶状等の受付を行う。また、病院に関する全ての方々の福利厚生の上昇に寄与すべく、病院側からの要請に協力すると共に、利用者の利便性に配慮しつつ附属病院、医学研究科の福利厚生面での一翼を担いたい。